

第49回 西日本 小・中学生アイスホッケー競技大会

競技要項

1. 名 称 第49回 西日本 小・中学生アイスホッケー競技大会
2. 主 催 大阪府アイスホッケー連盟
3. 主 管 大阪府アイスホッケー連盟
4. 後 援 (公財)日本アイスホッケー連盟 (公財)大阪府スポーツ協会
5. 期 間 令和 5年 4月 1日 (土) ～ 令和 5年 4月 3日 (月)
6. 会 場 丸善インテック大阪プール スケートリンク (大阪メロ 中央線「朝潮橋」駅下車すぐ)  
〒552-0005 大阪市港区田中3丁目1-20 TEL 06-6571-2010
7. 参加資格 西日本ブロックに属する府・県連盟で(公財)日本アイスホッケー連盟に令和5年3月1日(水)迄に登録された小・中学生チーム及び同チームの選手・役員とする。
8. チームの編成
  - ① GKを含む6名以上とする。(国際アイスホッケー連盟 国際競技規則に準ずる。)  
(但し登録選手が6名に満たないチームは、ブロック内より6名に達するまでの補強を認める。)
  - ② 小学生の部は小学生で登録された 小学4・5・6年生で編成すること。
  - ③ 中学生の部は中学生で登録された 中学1・2・3年生で編成すること。
  - ④ 女子中学生の参加は認めない。
  - ⑤ 1チームの編成はGK2名を含む22名以内とする。
9. 競技規則
  - ① 国際アイスホッケー連盟競技規則及び(公財)日本アイスホッケー連盟競技規則による。  
但し特別規則を設け競技を行なう。
  - ② 選手は全面を覆うフルフェイスマスク付のヘルメット及びネックガード(首と、のどプロテクター)、マウスピースを必ず着用すること。
  - ③ ユニフォーム・ストッキングは参加選手同一とする。
10. 競技方法
 

(試合時間) (1) 小学生の部 (2) 中学生の部と分けそれぞれトーナメント方式で1, 2, 3位を決定する。  
小・中学生とも全試合正味15分3回とする。 インターバル5分 タイムアウトなし。  
(試合前の練習時間は5分間とする。) 促進ルールを採用する。(得点差が10点になった時点)

(反則時間) 正規の通り マイナー 2分間 メジャー 5分間 ミスコンダクト 10分間

(試合開始) 試合開始時間に、GK1名を含む選手が6名に満たない場合は没収試合とし、相手チームを勝者とする。  
試合開始時間に、GK1名を含む6名以上の選手が揃えば試合を開始するが、ペナルティーや負傷により必要な選手数を氷上に送り出せなくなった場合は没収試合とし、相手チームを勝者とする。  
没収試合の公式記録は15-0とする。

(同点の場合) 第3ピリオド終了時に同点の場合
 
  - ① 3名によるPSS(Penalty-Shootout)を行ない、勝敗を決定する。
  - ② 尚同点の場合はサドンデス方式によるPSSで勝敗を決定する。

(選手のベンチ) 競技本部席に向かって右側が、トーナメント表の若い番号のチームとする。

11. 表彰 優勝チーム …………… 賞状、優勝プレート（小学生・中学生）  
2位、3位チーム …… 賞状
12. 申込方法 ※ 別紙申込書、登録メンバー表、参加料（振込）を指定の日までに申し込みのこと。  
参加メンバー表には必ず、ポジション・背番号・ふりがな・学年・JIHF登録番号を記入のこと。  
（E-Mailでの申込み可、FAXでの申込みは認めません。）  
※ 郵送と同時に大阪府アイスホッケー連盟のホームページよりダウンロードしたメンバー表及びユニフォームの写真を電子ファイルでも送付すること。  
※ 申込先 〒545-0\*\*\* 大阪市阿倍野区\*\*\*\*\* （楠 雅成 方気付）  
大阪府アイスホッケー連盟 大会事務局 Tel : 090-9\*\*\*-\*\*\*\*

13. 申込期日 **令和 5年 3月 1日(水) 必着厳守**

14. 組合せ抽選 令和 5年 3月 3日(金) 午前10:00より  
大阪府アイスホッケー連盟事務局 会議室（〒571-0015 大阪府門真市三ツ島 3-7-16）

15. 参加料 **【1チーム】 ￥75,000 「申込と同時に振込みのこと。」**

※ 振込先 三井住友銀行 粉浜支店 [普通] 口座番号 1561362  
大阪府アイスホッケー連盟 会長 福西 実雄 名義

16. 監督会議 令和5年3月31日(木) 午後7:00 丸善インテック大阪プール スケートリンク 会議室に於いて。  
※ ユニフォーム(上着)を持参のこと。

17. 罰則 (1) 締切り後棄権を申し出るチームは、当連盟にその理由書を添えて通知するとともに、不参加料￥10,000を納入しなければならない。  
未納の場合は納入のあるまで本大会の参加は認めない。  
(2) 事前に通知なく放棄したチームは不参加料￥10,000を納入し、かつ、当連盟主催の各試合の出場は認めない。また参加料￥75,000は返却しない。  
(出場停止期間は当連盟において審議決定する。)

18. 試合時間 令和5年4月1日(土) 8:30 から 21:00 小学生 1回戦  
令和5年4月2日(日) 8:30 から 21:00 中学生 1回戦 小学生 2回戦  
令和5年4月3日(月) 8:30 から 21:00 準決勝 3位決定戦 決勝戦  
(参加チーム数により期日、時間の変更があります。)

19. 宿泊 当連盟では斡旋致しません。各チームで手配してください。

20. 怪我 試合中の怪我等について応急処置は行ないますが、その後の治療については各チームで行なってください。(各自保険証を持参してください。)

21. 傷害保険 「スポーツ障害保険」を各チームで加入してください。(未加入選手の出場は認めない)

22. 輸送 宿舍より会場への輸送は準備致しておりませんので、各チームにてお願い致します。

23. 駐車場 大阪公園協会(大阪プール)の駐車場をご利用ください。(有料です。)

〔 駐車料金 普通自動車 30分 200円 但し、1日最大料金600円 月～金 〕  
土・日・祝日は別料金で最大料金の設定は無し

大型バスの駐車場は大阪プールスケートリンクには有りませんので、近隣の大型バス駐車場をご利用下さい。

24. その他
- (1) 選手・役員等の移動及び本大会における事故、負傷、盗難等について、本連盟は一切の責任を負わない。  
各チームの責任で対処すること。
  - (2) 主催者は個人情報および肖像権に関して以下の様に取り扱う。
    - ① 個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。  
尚、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、競技結果(記録)発表、公式ホームページ、その他競技運営に必要な連絡等に利用する。
    - ② 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
    - ③ 大会の映像・写真・記事・競技結果(記録)等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
    - ④ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
    - ⑤ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上へ画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
    - ⑥ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。
  - (3) 会場の設備・備品破損に関して以下の様に取り扱う。
    - ① 設備・備品の破損が発生した場合は、速やかに大会本部に連絡すること。
    - ② 氷上練習中や試合中の不可抗力による破損、通常の使用に伴う老朽化による破損は主催者と会場とで対処する。  
但し、故意(スケートエッジでボードを蹴った等)による破損は本項に該当しない。
    - ③ 上記②項に該当しない場合、復元に必要な費用は当該チームが負担することとする。
      - 1) 故意による破損。
      - 2) 会場が禁止する行為による破損。(ロビーや更衣室でのスティックやパックを使った遊び等)
      - 3) 過度な悪ふざけ的な行為による破損。
      - 4) その他の破損。(主催者が禁止する行為による破損)
    - ④ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

**新型コロナウイルス感染症に関する提出物がありますので注意下さい。**

E-mail で参加申し込みの場合

アドレス : [m.kusu@oihf.jp](mailto:m.kusu@oihf.jp)

大阪府アイスホッケー連盟 楠 雅成

携帯電話 : 090-9\*\*\*-\*\*\*\*

# 新型コロナウイルス感染症対策

## 1. 基本方針

(1) 本大会の新型コロナウイルス感染症に関して、公益財団法人日本アイスホッケー連盟策定の「新型コロナウイルス感染症対策としてのアイスホッケー活動ガイドライン」に沿って感染防止対策を徹底した上で、会場の各アイススケート場が定める新型コロナウイルス感染症対策を遵守し競技会を開催する。

## 2. 入館時の対応

- (1) チームは感染症対策責任者を置き、チーム関係者(選手・監督・スタッフ)の「当日の間診票(体温・体調)」を取りまとめ、大会本部に提出する。
- (2) チーム感染症対策責任者はチーム関係者(選手・監督・スタッフ)の「過去2週間の健康管理表」を取りまとめ、感染が疑われる傷病者が発生した場合に備える。
- (3) 観戦者はチーム関係者(選手・家族など把握できる者)のみとし、受付で「当日の間診票」の記載を行う。
- (4) 当日の間診で体温が37.5度以上あるなど、症状が疑われる者は入場できません。

## 3. 試合時の対応

- (1) チーム関係者(監督・スタッフ)はマスクを着用する。
- (2) ドリンク・タオル等は他選手と共有せず、個々に用意をする。
- (3) リンク上では必要以上に大声を出さず、会話する際も距離を保つようにする。
- (4) ベンチ内の選手はベンチに座り、ラインズマンとの接触を防ぐ。
- (5) プレー以外の不要な接触を避ける(抱き合って喜ぶ、パックを手で拾うなど)
- (6) リンク上、ベンチ内には唾(つば)を吐かない。鼻水や唾液などがついたティッシュやゴミはチーム感染症対策責任者が持ち帰る。
- (7) ウォーミングアップを行う場合は、会場外の広場を利用する。
- (8) 試合後には、ヘルメットやグラブ、スティック、スケート靴など他人の飛沫がつきやすい用具の消毒、ジャージやストッキングなどの洗濯を行う。

## 4. その他の対応

- (1) 大会中に大会参加者(選手、スタッフ、本部役員、審判団、観戦者他)より新型コロナウイルス感染症または濃厚接触者が発生した場合、以後の試合を中止する場合がある。
- (2) 大会中および大会終了後2週間以内に、大会参加者から新型コロナウイルス感染症または濃厚接触者が発生した場合は、大阪府アイスホッケー連盟(担当 楠)まで連絡を行う。